

橋梁の耐震対策により、鉄道の安全・安定輸送を確保する

【対策】60 大規模地震による駅、高架橋等の倒壊・損傷対策

対策概要: 柱、基礎等の耐震補強を実施することで、大規模地震による駅、高架橋等の倒壊・損傷を防止する。
府省庁名: 国土交通省

【事例】鉄道施設総合安全対策事業(耐震対策)

- 実施主体: 京王電鉄株式会社
- 実施場所: 東京都町田市
- 事業概要: 京王電鉄の主要路線の橋梁において、大規模地震時に不足する橋脚のせん断耐力を補い、損壊を防止するため、橋脚4本(鋼板巻立て補強: 2本 一面せん断補強: 2本)の耐震補強を実施。
- 事業費: 7,200万円
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)7,200万円)
- 効果: 首都直下地震や南海トラフ地震による橋梁の損傷レベルを最小限に食い止め、**鉄道としての機能維持が可能**になる。また、本橋梁は緊急輸送道路を跨ぐ箇所であり、本補強を実施したことで大規模地震時の橋梁の損壊を抑え、**緊急輸送道路の機能確保にも寄与**している。

